

# うえなえ

Vol.410 2022.7



## 柳町診療所 院長交代から3ヶ月

柳町診療所は2022年4月に院長が望月名誉院長から片岡理事長に交代となりました。新体制となって3ヶ月が経ち、現在の診療所の様子を大久保統括外来師長に報告をしてもらいました。

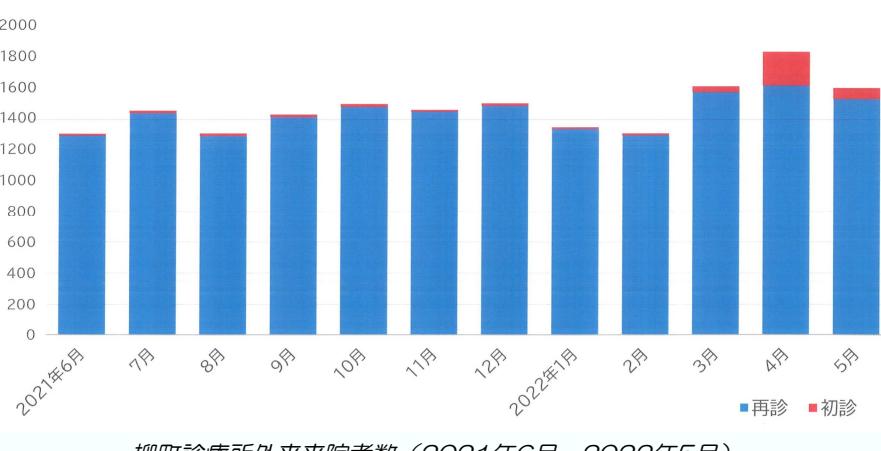
2022年3月末日、これまで柳町診療所を支えてくださった前院長の望月紘医師が退任。4月1日より片岡昌哉医師が診療所院長に就任しました。当診療所は1997年3月3日【地域に開かれた 地域の中で支える医療】の拠点として開院し、今年で25周年という節目の年でもあります。

新体制がスタートした4月、これまでの診療所のゆったりとした空間は一変しました。同法人植苗病院外来や千歳こぶしクリニック（2022年2月25日閉院）から受診先を変更された方、苫小牧市内精神科クリニック閉院により治療の場を失った方の受け入れなど相重なったこともあります、沢山の方が来院。診察を受ける方、デイケアやリワーカーデイケアを利用される方、カウンセリングを受ける方など…来院目的は様々ですが、広い診療所が狭く感じるほどでした。駐車場ではスタッフが車を誘導。問い合わせの電話は急増し初診相談件数も1カ月間85件に上りました。

新体制から3カ月が経過しようやく地に足がついた…といった状況です。今後、障害や病気を抱えている方たちが安心し自分らしい地域生活を送ることができるように『困った時には気軽に相談できる専門家が身近にいて、病気が悪化したときにはいつでも適切な治療を受けることができ、入院しても長期にならず、効果のあるリハビリテーションを受けて自分で対処する力を高め、仕事に就けない場合でも地域の中にひとりひとりに応じた活動の場があり、自分らしい自立のあり方を自分で決める※1）』それを実現するための支援として片岡院長を中心コメディカルのみならず、当事者やピアソーター、地域の保健所や医師会、他の医療機関、福祉事務所、福祉施設、介護事業所、作業所・グループホームなどの自立支援事業所、相談支援事業所や訪問看護ステーションなどと協力連携し地域の中で支えていくことが今後の当診療所の役割であると考えています。

本日も沢山の方が来院され、時に診察室から賑やかな笑い声が聞こえてきます。外来ではその日の状況によって、受け付けから会計まで2時間以上お待ちいただくこともあります。また、初診までに4週間お待ちいただくこともあります。利用されている皆様には大変ご迷惑をおかけしていることをこの場を借りてお詫びするとともに、これを機に襟を正し今後も当院を利用される皆様に「来て良かった」「相談して良かった」と思っていただける診療所を目指し一意専心していきたいと思います。ご利用されている皆さまには忌憚ないご意見をいただければ幸です。

※1) 第14回日本精神障害者リハビリテーション学会 富山大会宣言より抜粋



柳町診療所外来来院者数（2021年6月～2022年5月）

## 活動報告

### 滝本庭園（植苗病院）

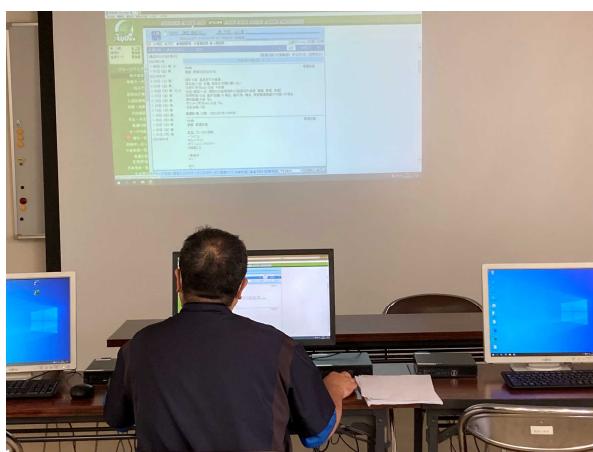
皆さん、春になると病院を取り囲むように桜の木が満開の花を咲かせているのはご存じでしょうか？足元には芝桜も彩りを添えています。正面玄関向かいには東屋もあります。私は病院正面玄関向かいの庭全体を「滝本庭園」と勝手に称しています。

それは、20数年前私が新人だった頃に「ボイラー」を担当していた滝本さんが10数年かけてこつこつと作り上げてきたものだからです。ふと仕事で一緒にした際に「俺がこれを作っているのは、入院している患者さんが桜や花を見て笑顔になってほしいからなんだよ、そして、患者さん同士やご家族やレクで人が集まれる場所になるように東屋を作っているんだ」と話していたことが今のように思い出されます。今では、入院されているご家族も桜が満開になると写真を撮り来られるほどになりました。病院の移転に伴い来年で見納めになるかもしれません。ぜひ、皆さんに楽しんでいただけたらと思っています。



### 電子カルテ操作説明（植苗病院）

植苗病院では電子カルテの操作説明が行われています。他にもリハーサルに向けてのシナリオ作りなどが行われており、9月の本稼働に向けて着々と準備が進められています。まだ、分からぬ事やイメージできない部分がありますが、何とか無事に電子カルテが導入出来る様に、暑い中、頑張っています。



# 画竜 点睛

がりょう  
てんせい

こんなことを書いては、人生の先輩から叱りを受けるかもしれないが、最近、自らの加齢を感じることが多い。睡眠不足になると一日中調子が悪いし、古傷の膝が痛んだり、酒を飲んでもすぐに酔ってしまう。うっかりミスが多くなり、記憶力や知的能力も落ちている気がする。まだ若いつもりでいたのだが、気がつけばこんな状態になっていた。

子育てや仕事に一区切りついたら、趣味や、好きなこと始めようと思っていたが、このままでは、その前提が崩れてしまう。何のために生きるのか、今後どのように時間を使うのか、大いに悩んだ。しかし、時間は過ぎていくばかりだし、悩んでも良い方法が見つからない。ただ、何事に関しても、できる時にできるだけやった方が良いかも知れないとは思った。少し古い流行語だが「いつやるか？今でしょ！」の心がけで、何か新しいことにもチャレンジできたらいいと。

そして、もう一つ考えたことがある。普段、私は医療を提供する立場の人間であり、できるだけ患者さんの立場を考えているつもりだったが、自分の心身の悩みが増えるに従い、想像ではなく、ますます実感を持って、患者さんの悩みに接することができる気がした。

(H)

宣言がなくても梅雨の北海道

★けろこ

我もまた世界を変えるひとりなり

★立幸



## お知らせ

### ◆ 外来休診のお知らせ ◆

社会医療法人こぶしでは8/11（木）～8/17（水）の間、外来診療が休診となります。ご利用されています皆様にはご不便をおかけいたしますが、よろしくお願ひいたします。

	8/10 水曜日	8/11 木曜日	8/12 金曜日	8/13 土曜日	8/14 日曜日	8/15 月曜日	8/16 火曜日	8/17 水曜日	8/18 木曜日
外 来	通常診療	休 診						通常診療	

## お知らせ

### ◆ 入院中の方へ手続きのお願い ◆

入院時食事代標準負担額の減額認定及び入院医療費の限度額適用認定、国民健康保険証、後期高齢者医療被保険者証、ひとり親・障害受給者証の有効期限が7月31日までとなっておりますので、**8月中**に各市町村などの窓口で手続きをしていただき、新しい認定証を植苗病院事務に提出をお願いいたします。ご不明な点がございましたら各市町村などの窓口又は植苗病院医事課までお問い合わせ下さい。



病む人と出会い

病む人を支え

病む人に学ぶ

発行  
社会医療法人こぶし広報委員会  
苫小牧市字植苗52-2  
TEL:0144-58-2314  
<http://www.uenae-hp.or.jp/>



北広島市内限定仕様のポスト

### ＜後記＞

全国的には例年より随分早い梅雨明けということですが、こちらは北海道らしからぬ梅雨のような雨や蒸し暑さが続いている。苫小牧でもクーラーを使うなんて…地球温暖化を感じてしまいます。

(H)